

# 業務効率化の第一歩：エクセル関数の基礎と活用

～関数と配列数式で、あなたの業務が変わる～



「同じ作業ばかり」「転記でミスが出る」...そんな悩みはExcelの"関数"で解決できるかもしれません。難しそうに見える関数も、少しずつ覚えれば大丈夫。今日は、あなたの業務をラクにする第一歩をご紹介します。

こんなお悩みありませんか？

- ✓ 毎日同じデータ入力・検索作業に時間がかかる
- ✓ データ転記でミスが発生して不安
- ✓ 条件を満たすデータを手作業で探している
- ✓ リストの重複削除や並べ替えが面倒

# 探す・貼るを卒業！XLOOKUPで一発取得

表から社員名・金額・担当者を手作業で探すのはもう終わり！  
XLOOKUPで、必要なデータを自動で探して取得できます。複雑なVLOOKUPよりも柔軟です。

## 【操作例】

```
=XLOOKUP(A2, 商品表!A:A, 商品表!C:C)
```

## XLOOKUPの特長

- ✔ 左右どちらからも検索できる
- ✔ 完全一致以外の検索もできる（部分一致など）
- ✔ 見つからない場合の戻り値を指定可能

### Before：手作業で探す・貼る

- 1 商品コード「A123」を確認する
  - 2 商品表シートを開き、A123を探す
  - 3 該当行の単価を確認する
  - 4 元のシートに戻り、単価を手入力する
- 🕒 作業時間：約30秒/件



### After：XLOOKUPで自動取得

- 1 セルに「=XLOOKUP(A2, 商品表!A:A, 商品表!C:C)」を入力
  - 2 Enterキーを押すだけ
  - 3 下にコピーすれば残りも一括自動取得
- 🕒 作業時間：約1秒/件

# 「並べる」「重複をなくす」を一気に！

名簿や申込リストなど、重複やバラバラの並びに困っていませんか？

UNIQUEで一意的値を抽出し、SORTで自動的に並べ替えれば、いつでも使える一覧が完成します。

## 【操作例】

```
=SORT(UNIQUE(A2:A100))
```

## UNIQUE+SORTの特長

- ✓ 重複を自動的に排除できる
- ✓ 昇順・降順を自由に選べる
- ✓ データが更新されても自動的に反映

## Before：手作業での重複除去と並べ替え

- ① データを選択して「重複の削除」を探す
  - ② 重複を削除するダイアログで設定
  - ③ データを選択して並べ替えメニューを開く
  - ④ 並べ替え条件を設定して実行
- 🕒 作業時間：約1分/回



## After：UNIQUE+SORTで自動化

- ① セルに「=SORT(UNIQUE(A2:A100))」を入力
  - ② Enterキーを押すだけ
  - ③ データが更新されても自動反映
- 🕒 作業時間：約2秒/回

# 「今月だけ」「この部署だけ」を簡単に抽出

「営業部だけ」「今日だけ」など、条件付きで表示したいときはFILTERが便利です。

従来のオートフィルタよりスピーディで、毎回操作しなくても常に最新の状態に！

## 【操作例】

```
=FILTER(売上!A2:E100, 売上!B2:B100="営業")
```

## FILTERの特長

- ✔ データが更新されても常に最新結果
- ✔ 複数の条件で絞り込み可能（AND/OR）
- ✔ 該当なしの場合のメッセージ指定可能

### Before：手動でフィルタリング

- 1 データ範囲を選択する
  - 2 「データ」タブから「フィルター」をクリック
  - 3 部署列のドロップダウンから「営業」を選択
  - 4 データ更新時に再度フィルタリングが必要
- 🕒 作業時間：約20秒/回



### After：FILTER関数で自動抽出

- 1 結果を表示したいセルを選択
  - 2 =FILTER(売上!A2:E100, 売上!B2:B100="営業")
  - 3 Enterを押すと結果が自動表示（スピル）
- + 元データが更新されると自動で結果も更新！
- 🕒 作業時間：設定は1回のみ

# テキスト整形や連番作成も自動でスマートに

カンマ区切りの住所・項目を列に分けるにはTEXTSPLITが便利。

またSEQUENCEを使えば、請求書番号や日付リストなどの連番も一瞬で作れます。

## 【操作例】

```
=TEXTSPLIT(A2, ",", "")
```

```
=SEQUENCE(10, 1, 1001)
```

## 関数の特長

✂ TEXTSPLITで区切り文字に基づき自動分割

☰ SEQUENCEで開始値・増分を指定して連番生成

📄 配列数式でまとめて展開（スピル機能）

## Before：手作業でテキスト分割と連番作成

- ① 「東京都,千代田区,丸の内」を区切りごとに手動コピー
- ② 1001, 1002, 1003...と番号を手入力
- ③ 変更があるたびに再度手作業で修正
- 🕒 作業時間：約20秒/件×データ数



## After：関数で自動化

- ① TEXTSPLITで一発分割「=TEXTSPLIT(A2, ",")」
- ② SEQUENCEで連番自動生成「=SEQUENCE(10,1,1001)」
- ③ 元データが変わっても自動で反映・更新
- 🕒 作業時間：約2秒（設定後は自動）

# 1つの数式で複数データを扱える『配列』の力

最新のExcelでは、1つの関数から複数の値をまとめて返す「配列数式」が当たり前に使えます。

#で展開範囲を示し、@で単独値に絞ることも可能。多くのデータをまとめて処理できるため、作業スピードが大きく変わります！

## 【操作例】

```
=A2:A10 + B2:B10
```

```
=FILTER(テーブル, 条件列="条件")#
```

```
=@XLOOKUP(検索値, 検索範囲, 返値範囲)
```

## 配列数式の特長

- ✔ 複数セルの計算を1つの数式で
- ✔ データ追加時に自動で拡張（スピル）
- ✔ 複数の関数を組み合わせて処理可能

## Before：一つずつ処理

- 1 各行ごとに計算式を入力（=A2+B2）
- 2 式をコピーして次の行に貼り付け
- 3 データが追加されたら式も追加
- 🕒 式の管理が必要、データ変更時に再調整



## After：配列で一括処理

- 1 1つのセルに配列式を入力（=A2:A10+B2:B10）
- 2 Enterを押すと結果が自動で展開（スピル）
- 3 データが追加されても自動で対応
- 🕒 式は1つだけ、管理が容易

## 特殊記号の使い方

- # スピル範囲全体を参照（青枠表示）
- @ スピルを抑制し、単一の結果だけ取得

# 今日できたことは、明日のあなたの力です

今日の学びをまとめておさらい。どれか1つでも「使えそう」と感じたら大成功です。  
最後に、簡単な演習で「できた！」を実感してみてください。

## 【まとめ表】

| 関数            | 活用例       |
|---------------|-----------|
| XLOOKUP       | 名簿から自動検索  |
| UNIQUE + SORT | 一覧作成・整列   |
| FILTER        | 条件で抽出     |
| TEXTSPLIT     | 区切りを展開    |
| SEQUENCE      | 連番作成      |
| 配列数式          | 一括計算・自動更新 |

❓ 明日から、自分の仕事でどの関数を試してみたいですか？

## ✎ 演習課題

- ▶ 名簿にXLOOKUPで部署名を追加
- ▶ アンケートから一意リスト作成
- ▶ FILTERで売上抽出
- ▶ 配列数式で加算や連番体験



## 💡 ヒント

添付のExcel演習ファイルを開いて実際に試してみましょう。ファイル名：Excel関数演習テンプレート.xlsx